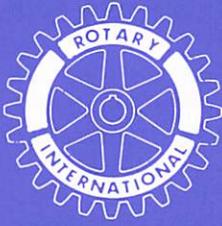


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 ☎763-5110
会長 秋山茂則
幹事 和田正敏
会報委員長 佐野寛

No. 7

自分を越えた眼を

LOOK BEYOND YOURSELF

1991~92年度 RI会長 ラジェンドラ・K・サブー

第445回例会 平成3年8月20日(火) 曇

◇“我等の生業”

◇出席報告

会員 67名 出席 49名
出席率 73.13%
前回 8月6日(修正出席率) 100%

◇ビジター紹介 4名

◇お誕生日祝福

今井夫人(8/13)、浅井夫人(8/21)、
中山夫人(8/21)

◇ニコボックス

小山 雅弘君 先日は会長杯取り切りゴルフ祝賀会、多数の方にお集まり頂きありがとうございました。成田直前会長、太田茂ゴルフ会前幹事、佐久間良治さんにも、心より御礼申し上げます。今年度ゴルフ幹事の上野保さん、よろしく願います。

吉田 節美君 本日のスピーカー小林先生をお迎えして、

秋山 茂則君 飛騨川23回忌終わりました。今日の笑顔よろしく

鈴木 理之君 今回初SAAです。よろしく。

青山 敏郎君 今日はラベルボタンを忘れました。

浅井 誠寿君、今井 浩壹君、中山 信夫君 夫人誕生日祝い。

※講演者 小林 義彦氏より講演料をニコボックスに入れていただきました。

—————ニコボックス委員会より—————

来週はニコニコデーですので、御協力お願い致します。

◇和田幹事報告

1. 名古屋和合RC創立20周年記念シンポジウムに参加される方は、事務局まで御連絡下さい。
2. 次回例会終了後、理事役員会を開催致しますので、理事役員の方はお残り下さい。

◇秋山会長挨拶

ソ連の政変に想う

昨19日は大変なニュースが世界中を駆け巡りました。ゴルバチョフ退任の報道です。夕刊各紙も最大の見出しでゴルビー失脚を伝えていました。昼のNHKニュースで、明確なことは不明だがと前置きして、ソ連大統領が健康上の理由で副大統領がその権限を代行すると、第一報が伝えられました。高校野球を聞いていた私はこのニュースに一瞬自分の耳を疑いました。まさか?しかし時を追う毎に刻々と伝わるニュースに失脚が事実であることを知らされました。そして、あらためてソ連の切羽つまった現状と彼等の物の考え方が我々とは異質だとの認識を新たにしました。ヤナーエフ大統領代行は、行き過ぎたベレストロイカの軌道修正と国家の崩壊を防ぐためとこの事態の理由を述べていますが、西側各国の首脳は明らかにクーデターと決めつけております。ゴルバチョフの生命の安否も不明です。かつてのフルシチョフ交替劇も同じような手段が選ばれ辞任を強要されたと聞いております。果たして同じ手口か、今と当時では社会的背景に大きな差があります。自由化しつつある国民がこんな事に納得するでしょうか。モスクワ市内に入ってきた戦車の上に市民がよじのぼり抗議したり、エリツインのゼネス

トの呼び掛け諸手を挙げて応えている映像が出たとき、天安門事件のテレビ画像が思い出されあの二の舞にならないことを祈りました。一昨年(1989年)の5月末、天安門事件の直前に中国を訪れました。当時は開放的政策も進んでおり通訳も「昔は他人の目を気にして自由に物が言えなかったが今は変わった」と言っておりましたが、その数日後の6月4日に天安門事件が起きました。共産主義の政治家の極端な変身をこの二つの事件は如実に物語っており、またその手口を見るとき身の毛のよだつ思いがしました。我々の求める“久遠の平和”は本当にこの地球に来るのでしょうか。

◇講演

“海——海のすばらしさ”

日本外洋帆走協会 東海支部長

小林 義彦氏 (紹介 吉田君)



『海・海のすばらしさ』

ただいま吉田様から御紹介にあつかりました小林です。

実は、お盆の休みで15日から18日まで、衣浦港から熊野灘を通過して、森繁久彌さんの日本一周クルーズの出迎えのため勝浦までクルージングをして参りましたので、こんな真黒な顔になってしまいました。本業は歯科医で御座います。

日本のヨット界には、二つの大きな協会が御座います。一つは日本ヨット協会と申しまして、一人または二人乗りのディンギータイプの小型ヨットで国体とかオリンピックとか文部省の管轄下にある協会です。私は日本外洋帆走協会と申しまして、主としてクルーザータイプのヨットで外洋のオーシャンレースとか、クルージングを楽しむ、運輸省の管轄下にある社団法人の東海三県の支部長をやらせていただいています。

青春時代、石原慎太郎(現在日本外洋帆走協会会長)さんの『コンテッサ物語』と言う、小説を読んだ事があります。アメリカの独立を記念して、7月4日の記念日に、ロサンゼルスからハワイ、ダイヤモンドヘッドまでの壮大

な外洋レースを取材した物語ですが、いつの日か私の経済力とか時間だとか出来る時があったらこのレースをやってみようの一つの夢を持ち続けて参りました。

1975年、今から16年前にそのチャンスが到来して、夢にみたレースに参加する事が出来ました。今考えても貿易風帯の下で濃紺のオーシャンを星や太陽をみちしるべに約2500マイル帆走し、ハワイのダイヤモンドヘッドにフィニッシュした時、無事到着した安堵感と陸から伝わる新緑の木々の香りやブルメリヤの花の香りは新鮮な思い出になっています。

月日のたつのは早いものでもう4年前のことですが、半田市の市制50周年事業の一つとして、又、日中国交回復15周年の行事として1987年の5月31日、半田港を出港して日本列島を一路西に進路を取り、東シナ海より揚子江。長江河口のウスンから南通へ、南通から心鎮江へ、鎮江から南京大橋まで、往復2400マイルの親善のクルーズをいたしました。

滔々と流れる黄色の揚子江に真赤にもえて落ちる夕日。長江をつつむように覆いかぶさる緑の木々。河を下る古びたジャンクの群々。霧にかすむ長江大橋。と、本当に素晴らしい体験をさせていただきました。中国に「一衣帯水」と言う、ことわざがありますがそこに河があり海があれば、たとえ小さな葦の舟でも宗教や文化や経済の交流をすることが出来ると言う意味です。まさに私のビンドウというわずか43フートの小さなヨットで実証することが出来ました。それも海のお陰だと思えます。

海は時に人の心を和やかにしてくれ、物事を純粋に考えさせてくれたり、人懐かしさをひとしおに感じたり、恐怖心を抱かせたり。色々人生に自然の教示を与えてくれます。

西洋のセーラーは、最初地中海をセーリングしてみたいと誰もが思います。次に、大西洋を渡ってカリブに行ってみたいと夢を見ます。そして最後には一生に一度でよいから南太平洋をクルージングしてみようと思うそうです。日本列島は北太平洋に位置していますが、少し帆走すれば、小笠原諸島があり、その南にはグアム島、サイパン島があり、そこから少し帆走すれば南太平洋があります。

リアス式の海岸線を持ち、美しい火山列島の日本になぜ、セーリングや海を楽しむ層が少ないのでしょうか。日本人と西洋人との感性の違いなのか時々、疑問に思う事があります。船の中で料理を作ったり、補修したり、コースを決めたり、ウェザーチャートを見たり、無線交信をしたり。ヨットライフはすべてが手作りです。

今の若者達がやがて大人になった時、きっと

そんな感性の持ち主が増える事だと思います。

私のクルーは、愛知学院大と名市大の学生達15名位で構成されていますが過保護の家庭の子弟が多いので、気のきかない連中ばかりですが、それが2年3年と一緒に船に乗っていますと、素晴らしい魅力のある青年に成長していきます。

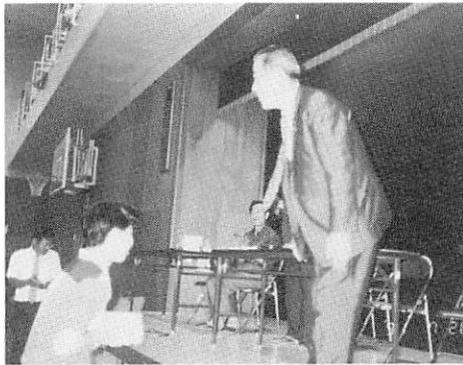
きっと人の気持ちのわかる、良い医師や歯科医になると思います。

千種ロータリークラブには私が10年程前の冬の寒い日に、ポイントレースを終えてハーバーに着いた時、私よりはるかに年上の吉田さんがびしょぬれになった、オイルスキンを着て、息子さんと一緒に「今日のレースはきつかった」と一言、会話をした思い出があります。

私も「頑張らなくちゃ」と思った素晴らしい先輩がみえます。将来、何か私でお手伝い出来る事があったら、又、声をかけて下さい。

最後になりましたが、大変手前勝手な話を御清聴いただきありがとうございました。

……………青少年奉仕委員会活動報告……………

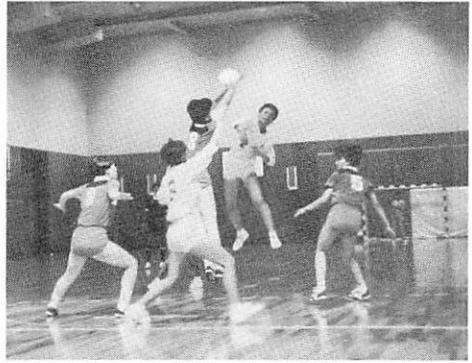


日韓親善ハンドボール大会の後援

7月26日午前10時から韓国ソウル市貞信女子高等学校ハンドボールチームと三重県暁高等学校の親善試合が行われました。まず秋山会長から歓迎の挨拶、団長以下役員、選手への記念品贈呈の後、試合が開始されました。

韓国の代表選手を輩出している強豪チームですから暁高校も固くなり、前半の10分までに10:0と大差をつけられました。その後徐々にり返し、前半を14:5で終了しました。

後半に入ってもこの差はちぢまらず結局26:11で貞信女子高校が大勝しました。前々日に行われた愛知県ハンドボール協会主催の大会でも愛知選抜チームが惜敗しております。



雑誌の窓

お恥ずかしいことに、今までロータリーの友を流し読みすらしがなかつたのですが、今回初めて読ませて頂き、非常に価値ある文章が多いので、驚かされました。

8月号で、團伊玖磨さんがお書きになった“私たちの周囲——地球環境を思う”に付いてお話ししたいと思います。

皆さんは、ワイキキビーチの風景が人工的に作り出されたものだということをご存知でしたか。岩礁地帯であったこの地に、船で砂を運びこみリゾートの理想郷を作り上げたのは、カイザーという事業家でした。

それにひきかえ、日本人は、リゾート地といえはたちまちマンションを乱立させてしまい、人工のものと自然との調和を考えない。自然を利用して、自分だけが儲けようとするいわゆる小利の世界しか目の前にないと團さんが言われています。

このことは、私自身仕事をいていく上で、参考になりましたので、ここに紹介させていただきます。 担当 石黒 正則君

◇例会変更のお知らせ

- 名古屋港RC 9/6(金)RAC夫人の集いの為、P.M.6:00より
- 名古屋和合RC 9/11(水)創立20周年記念シンポジウム開催の為、9/10(火)P.M.2:00より
- 名古屋東南RC 9/12(木)長寿の日夜間例会の為P.M.6:00より
- 名古屋名東RC 9/17(火)I.D.M.夜間例会の為、井清寿にてP.M.6:00より

◇次回例会(8月27日)

- 講演 “宗教と生活”
- 愛知特別尼僧堂安居
- 心月孤園尼宗師 (紹介 西村君)

◇次々回例会(9月3日)

- 講演 “防災行政無線の話”
- 千種消防局署長
- 清水 修氏 (紹介 水野(民)君)

ガバナー就任ご挨拶



ガバナー 加納 泉

今年の国際協議会はカリフォルニア・アナハイムで4月12日から20日まで開催されました。世界の172ヶ国から491名のガバナーノミニーが参加されました。

1991年～92年度のR.I.会長はインドのR.K. Saboo氏です。アジア出身の会長としては

Laharry (インド) '62～'63 東ヶ崎潔 (日本) '68～'69

向笠広次 (日本) '82～'83 M.A.T.Caparaz (フィリピン) '86～'87に次いで、5人目です。R.I.会長Themaは、Look Beyond Yourselfと難解なものです。LaharryのそれがKindle the Within (内部に火を燃やせ)であった事を思うとき、東洋的・インド風の共通点も見られるように思われます。

Rotaryは、基本的には一つの人生哲学であり、利己的欲求と他人のために奉仕したいという感情との間に、常に存在する矛盾を和らげようとするものである。即ち、超我的奉仕の哲学であり、“最も良く奉仕するもの 最も多く報いられる”と教えられてきました。

このロータリーの基本を別の角度から表現されたものと思って間違いはなさそうです。私共の2760地区(愛知県)は世界の各地区と比べてみると、大変に恵まれた優秀な地区です。拡大・増強をはじめ財団に対する貢献額、W.C.S活動等、世界の中でも上位に位置します。

私はこの事を知った時、ガバナーとして、身のしまる緊張感を覚えました。

ロータリーの発展にとって“静止は後退である”といわれます。

優秀な地区であると甘えていては、伝統ある2760を後退させ事になるからです。特に、'91～'92年度は、ロータリー財団創立75周年の記念すべき年度にあたります。ロータリーの奉仕活動の主なスケジュールが財団のプログラムに依るものである事に思いを致す時、皆様におかれましてはその主旨を理解され、記念年度としての寄与を各クラブで企画される事をお願い致します。私が、本年度皆様をお願いしたい点は次の二つです。

ロータリーは各クラブが基本であります。

会員に魅力あるクラブでなければなりません。楽しく、友情を深め、相互の信頼を高め、品位と風格を備え、出席する事が楽しいクラブでなければなりません。又、胸に手をあて反省してみた時、クラブに在籍している間に人間として、職業人として成長した事を自覚し、満足感を覚えるようなクラブでなければなりません。これらの条件が満たされれば、自ら奉仕の気持ちが生まれ、それが喜びとなるのではありませんか。今一つのお願いです。

貴兄は、ロータリーの事を貴兄の奥様に、息子に、嫁に話されますか。

ロータリー財団が、米山奨学会が、何をしているかについて、家族にお話になった事がありますか。韓国・台湾・中国・ASEAN諸国から来日している優秀な留学生在が月12万円の米山奨学金を受ける為の競争率が四倍も五倍もの激戦である事について話し合った事がありますか。

どうかこの一年、是非貴兄の家庭から、身近な職場の人々からロータリーのPropagandaを始めて下さい。